

どうしてリカレント教育なのか

秋田県におけるリカレント教育の必要性

① 個人の生産性向上

- デジタルスキルの習得により、新しい技術や知識を身につけ、生産性を向上させる。
- スキルアップを通じてキャリアの選択肢を広げ、地域産業に貢献できる人材を育成する。

② 地域産業・企業の活性化

- リカレント教育を受けた人材が、新規事業や製品の創出に貢献できる。
- 企業の課題(後継者不足やDX対応の遅れ)を解決する人材を育成し、地域の産業を支える。

③ 地方創生の重要手段

- 産学官金言の連携を促し、持続可能な地域発展モデルを構築するための中心的な手段となる。
- 秋田県独自のリカレント教育モデルを確立することで、他地域への展開や知名度向上も期待できる。

「AREP」が目指すこと

AREPは、秋田県が抱える人口減少や中小企業の人材不足といった課題に対応するため、リカレント教育(社会人の学び直し)を推進するためのプラットフォームです。具体的には、AIやDX、地域医療と福祉、再生可能エネルギー、観光などの成長分野や地域特性を踏まえた教育プログラムを開発し、オンラインと対面を組み合わせた学習機会を提供します。

また、学習成果を証明するデジタルバッジの導入や、キャリア相談・マッチング機能を通じて、受講者のキャリアアップや地域企業への就職を支援します。さらに、企業向けには、社員のスキルアップや人材育成を支援するための研修プログラムを提供します。これらの取り組みを通じて、地域全体の人材育成と地域経済の活性化を目指します。

目指す秋田県の未来

人口減少や産業構造の変化、高齢化といった課題に直面する秋田県。私たちは、これらの課題を「学び」の力で乗り越えます。

地域とともに歩むリカレント教育は、人生100年時代の新たな学びのかたちです。秋田の豊かな自然、文化、そして人の力を活かしながら、誰もが何度でも学び直し、挑戦できる社会を築いていきます。

産学官金言が連携するプラットフォームは、世代や分野を越えて知と経験を結びつけ、地域の課題を解決する力を育みます。教育は未来への投資であり、学びは地域の希望です。

私たちは、学びを通じて人が輝き、地域が活性化し、秋田が持続可能な未来へと歩み出す姿を目指します。